

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公開番号】特開2020-99770(P2020-99770A)

【公開日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2020-026

【出願番号】特願2020-57731(P2020-57731)

【国際特許分類】

A 6 1 J 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 3/00 3 1 0 E

A 6 1 J 3/00 3 1 0 K

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月4日(2020.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

薬剤払出装置であつて、

薬剤を貯留可能な薬剤供給容器、及び前記薬剤供給容器を装着可能な容器装着部のそれぞれを複数有し、薬剤を払い出し可能な貯留部と、

前記薬剤供給容器に薬剤を充填する際に、前記容器装着部から取り外された前記薬剤供給容器を配置可能な容器配置部と、

表示部と、を備え、

前記薬剤供給容器は、前記容器装着部に装着された状態で、前記貯留部が当該薬剤供給容器に貯留された薬剤を払い出し可能になり、前記容器装着部から取り外された状態で、前記貯留部が当該薬剤供給容器に貯留された薬剤を払い出し不可能になり、前記容器装着部から取り外されて前記容器配置部に配置された状態で、前記表示部が、前記容器配置部に配置された当該薬剤供給容器に基づいて表示を行う、薬剤払出装置。

【請求項2】

前記表示部が、前記容器配置部に配置された前記薬剤供給容器に貯留される薬剤の情報を表示する、請求項1に記載の薬剤払出装置。

【請求項3】

前記表示部が表示する薬剤の情報に、当該薬剤の薬剤名が含まれる、請求項2に記載の薬剤払出装置。

【請求項4】

薬剤に対して付与されている識別標識を読み取る標識読取部を、さらに備え、

前記表示部は、前記容器配置部に配置された前記薬剤供給容器に貯留される薬剤の情報と、前記標識読取部が前記識別標識を読み取ることで特定された薬剤の情報とが、一致する場合と異なる場合とで、異なる表示をする、請求項1～3のいずれか1項に記載の薬剤払出装置。